

# 花ちゃん・オー君・モンタ博士のわくわくドキドキ立ててく2

国立市立国立第七小学校

平成26年10月8日 NO.46 (146)

オー君 「え！皆既月食？」

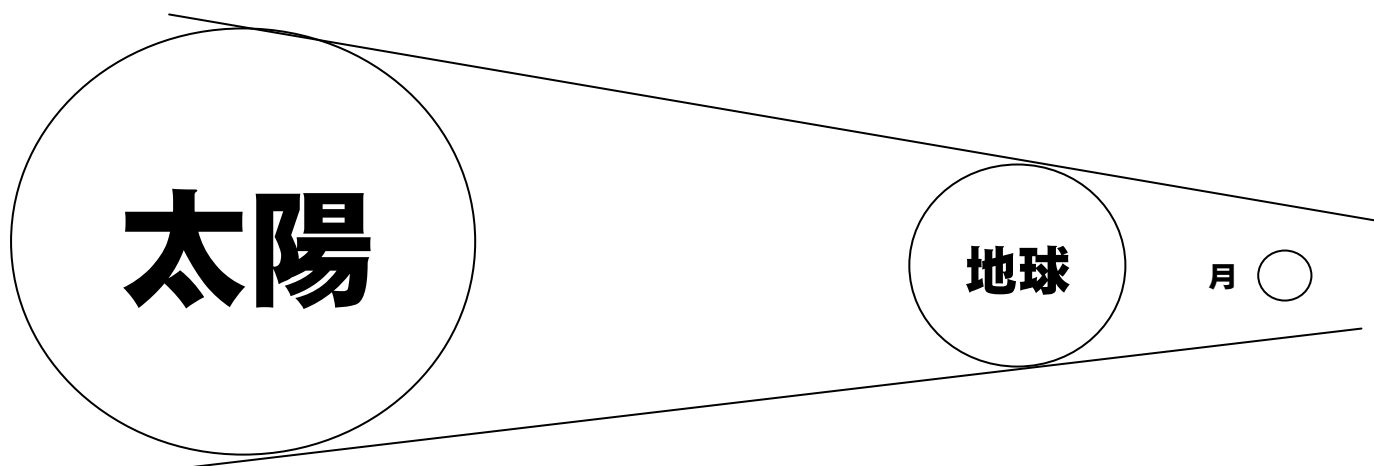
花ちゃん 「3時間くらいの間に、月が細くなったり、ふとっちょになったりするって、ほんとうですか。」

モンタ博士 「モンタ博士はウソつかないよ！今日はお天気もいいみたいだし、最高の天体ショーが見られるだろうね。モンタ博士は、今からわくわくドキドキなんだよ。」

オー君 「ところで、皆既月食って、何ですか。」

モンタ博士 「まずね、月は地球のまわりを回っているけど、地球と月と太陽が一直線にならんで、月が地球のかげにすっぽり入ると、皆既月食がおこるということなんだ。」

花ちゃん 「つまり、絵をかくと、下のようになるということですか。」



モンタ博士 「それぞれの大きさは、だいぶちがうけど、まあいいか。なお、日食は、月が太陽と地球の間にきて、太陽の光をさえぎってしまうことなんだよ。」

花ちゃん 「皆既月食というのは、そんなにめずらしいことなんですか。」

モンタ博士 「そうだね。この前の皆既月食は、2011年12月だったと言われているし、この次の皆既月食は、2015年4月4日、さらにその後は、2017年1月31日なんだ。」

オー君 「へえー、そうなんですか。でも、どうして、そんなにめずらしいのですか。」

モンタ博士「いろいろと理由はあると思うけど、太陽・地球・月のそれぞれの大きさや、それぞれの距離と関係していると思うよ。」

花ちゃん「具体的にどういことですか。」

モンタ博士「まず、距離は地球と太陽では、1億5000万キロ、地球と月では、39万キロ離れているんだ。大きさでは、太陽を運動会で使った大玉とした場合、地球はビー玉くらいの大きさになるんだ。それから、バスケットボールを地球とした場合、月はテニスボールくらいの大きさだということさ。つまり、それだけ宇宙はめちゃくちゃに広くて大きいということなんだよ。」

オー君「それじゃ、今夜は、何が何でも皆既月食を観察しなくちゃいけないですね。」

花ちゃん「それで、月食はいつおこるのですか。」

モンタ博士「6時すぎから欠け始め、7時半から8時半ころに皆既月食するんだよ。」

花ちゃん「その後は、どうなるのですか。」

モンタ博士「9時半ころには、もとのまん丸のお月様にもどるということさ。」

オー君「ぼくたちもわくわくドキドキしてきたね。今夜は絶対に月を観察しよう。」

花ちゃん「そうしましょう。そうしましょう。」

モンタ博士「みんなが観察しやすいように、皆既月食観察メモを作ってみたよ。目じるしになる物をかいて、スケッチするといいね。」

皆既月食観察メモ（角度の測り方→手でグーが1つで約10度、2つで20度、3つで30度・・・）

東

南

西

モンタ博士「それから、これはおまけのお話だけど、皆既月食中の右側に天王星を見ることが出来るかもしれないよ。双眼鏡があればバッチリさ。」

花ちゃん・オー君「天王星？」